

日 本 语

如果语言是蒲公英，那么书籍就是让它不断延续的风。

当风完成传播的使命，便会赋予蒲公英特殊的气质和风格。

美丽的语言需要用书籍去记载，美丽的生活需要在平凡中感悟。

不管生活如何忙碌，都要记得用书去装点，用心去经营，智慧的长河将伴你一生。

精彩篇章赏读

わかりやすい小説で日本語を学ぼう

周晓华 黄健 编著



大连理工大学出版社

日

本

語

日本語を学ぶには、まず日本語の発音、文法、語彙、そして文化を学ぶことが大切です。本書は、日本語の基礎を学ぶための教材として、初心者から中級者まで幅広く利用できます。

本書は、日本語の基礎を学ぶための教材として、初心者から中級者まで幅広く利用できます。

わかりやすい中級で日本語を学ぼう

著者：田中 誠

© 2023 田中 誠

日语精彩篇章赏读

周晓华 黄 健 编著

大连理工大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

日语精彩篇章赏读:汉日对照/周晓华,黄健编著.
大连:大连理工大学出版社,2008.6
ISBN 978-7-5611-4077-2

I. 日… II. ①周…②黄… III. 日语—汉语—对照读物
IV. H369.4

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2008)第 073689 号

大连理工大学出版社出版

地址:大连市软件园路 80 号 邮政编码:116023

发行:0411-84708842 邮购:0411-84703636 传真:0411-84701466

E-mail: dulp@dulp.cn URL: <http://www.dulp.cn>

大连图腾彩色印刷有限公司印刷 大连理工大学出版社发行

幅面尺寸:147mm×210mm	印张:8.75	字数:219 千字
附件:光盘 1 张		印数:1~4000
2008 年 6 月第 1 版		2008 年 6 月第 1 次印刷

责任编辑:宋锦绣 张 凡	责任校对:邱 丰
封面设计:苏儒光	

ISBN 978-7-5611-4077-2

定 价:25.00 元



我国自改革开放以来，国际化、全球化速度不断加快，外语学习已成为人们工作、生活中不可缺少的重要内容。我国与日本是一衣带水的友好毗邻，相互间的沟通和贸易往来日益频繁，日语学习者层出不穷。

外语学习讲究听、说、读、写。阅读在语言学习中地位十分重要。通过阅读可以有效地巩固所学语法和词汇知识，增强语言的使用方法和运用技巧，可以使语言更加地道纯正、文雅流畅；通过阅读能够深入地了解一个民族的语言精髓、文化内涵和风俗习惯，增强对语言文字的理解能力；通过阅读还可以开拓视野，扩大知识面等等。目前，外语图书市场上，适合日语初、中级学习者的阅读书籍较少，一些名著欣赏大多晦涩难懂，与现代生活相距较远，缺乏阅读趣味。根据这种情况笔者经过多方了解和深入探讨，精心选编了《日本语精彩篇章赏读》一书，奉献给日语初、中级学习者和广大日语爱好者，作为学习之余的巩固和参考用书。

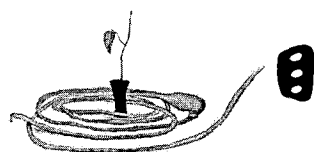
本书由日语原作、中文翻译、单词注释三部分组成，内容包括故事、小小说、小说等，所选作品既有名家大作，也有新人新作，文章风格各

异，色彩纷呈。故事情节大多源于现代生活，生动有趣、引人入胜；题材广泛，故事性、趣味性、可读性、实用性很强。而且，行文清新、流畅、自然、朗朗上口，并配有录音光盘，阅读者很容易模仿和记忆。在编写上本书力求由浅入深、循序渐进，文章中的难读汉字均有假名注音。相信您在轻松阅读中掌握和驾驭语言的能力会在不知不觉中得到提高。

本书在编写过程中得到了日籍专家、同仁的多方帮助，以及大连理工大学出版社社长、编辑的指导，在此一并表示衷心感谢。

编 者

2008年5月



录

1.	ベストセラー	須月研見	1
	畅销书		
2.	黒い服の男	星新一	4
	黑衣男人		
3.	愛を忘れたカナリヤ	右賀牧彦	7
	忘记爱的金丝鸟		
4.	電話連絡	作者不詳	10
	联系电话		
5.	雨天祈願	作者不詳	13
	祈祷雨天		
6.	一億円を手に入れた男たち	作者不詳	15
	把一亿日元弄到手的男人们		
7.	人の為になることを	作者不詳	18
	做对他人有益之事		
8.	ぶちこわし	作者不詳	21
	弄巧成拙		
9.	逆夢	外園博志	25
	反梦		
10.	シルバースート	作者不詳	28
	爱心座位		
11.	ピアノ	針村讓司	31
	钢琴		
12.	丘の上の父	長谷川光二	35
	小山岗上的父亲		

13.	ミスコン 选美比赛	樗木聡	38
14.	コンビニ 便利店	衣畑秀樹	42
15.	秘密の穴 秘密洞穴	高尾漂一	45
16.	追われる女 被追的女人	井上昭之	49
17.	財布 钱包	広居歩樹	52
18.	黒ずくめの医者 黑衣医生	星新一	56
19.	突然の死 猝死	高橋伸忠	59
20.	お土産 礼物	星新一	63
21.	夢の時代 梦幻时代	星新一	68
22.	リオン 栗翁	星新一	72
23.	あわてんぼう 冒失鬼	作者不詳	77
24.	銀行強盗 银行劫匪	作者不詳	82
25.	代わりに 代替	山見和誓	86
26.	制服 制服	高木泰	89
27.	人助け 助人	南波五郎	95
28.	傘をさしたら 撑起雨伞	立花由美	100
29.	白昼堂々 光天化日	立花由美	105
30.	嫁と姑のいる風景 婆婆和媳妇	宿名森太郎	111

31.	不幸	渋谷良一	115
	不幸		
32.	なんでも屋	村田浩一	120
	包办一切		
33.	失恋	渋谷良一	125
	失恋		
34.	愛妻弁当	藤浜寺月光	129
	爱妻盒饭		
35.	列車旅行	播磨久男	135
	列车旅行		
36.	十分の六	海野芳洋	140
	十分之六		
37.	正直者のレストラン	作者不詳	144
	老实人开的餐馆		
38.	探す	伊坂重蔵	147
	寻找		
39.	公務員が辞めるとき	松尾苦勞	152
	公务员辞职时		
40.	状況信用	右賀牧彦	155
	相信情况		
41.	女心	中野玲子	161
	女人心		
42.	味噌汁の味	日高のぼる	164
	大酱汤的味道		
43.	神出鬼没	国尾由多加	170
	神出鬼没		
44.	夫婦	川本和男	175
	夫妇		
45.	完全な自白	作者不詳	179
	完整的坦白		
46.	よい環境	松本高広	183
	好环境		
47.	恵子	梅林芳弘	186
	惠子		
48.	テレビ	宮内俊樹	190
	电视机		

49.	スパイ	白鳥裕	196
	间谍		
50.	奇病	スキット杉木	198
	怪病		
51.	りっぱな息子	千一夜陽子	201
	有出息的儿子		
52.	三度目の正直	高木泰	204
	事不过三		
53.	死後の世界	上田和司	210
	死后的世界		
54.	テレビゲーム	御所水いろは	213
	电子游戏		
55.	まったく、最近の…	船木和明	219
	真是的，现在的……		
56.	ハッピーエンド	中野玲子	226
	完美的结局		
57.	十三枚のオレンジカード	金川英雄	233
	十三张橙色卡片		
58.	輪廻天才	三宅伸幸	239
	轮回天才		
59.	賢者の贈り物	多佳子	243
	聪明人的礼物		
60.	意思の疎通	文野十四郎	247
	沟通思想		
61.	4分の1以下	望月博之	251
	四分之一以下		
62.	動く看板	村田浩一	253
	活动广告牌		
63.	蠅	小里杉英則	259
	苍蝇		
64.	紙袋一ぱいの米	作者不詳	263
	一袋米		
65.	父親思いの若者	作者不詳	269
	孝敬父亲的青年		

1 ● ベストセラー

須月研見

「もしもし、風見先生のお宅ですか」

「ああ、私だが」

「あ、先生、イージー出版の波多野です。先生、新刊の出足好調ですよ。この分だと、ベストセラー間違いなしです！」

「ふん、いつも君がそういうが…」

「ほんとうですってば」

「で、勝田さんのほうは、どうなの？同時に発売したようだけど」

「は？あっ、勝田真紀江先生の『セレブが教える、モデル女の生活術』ですか？もちろん、あちらのほうも順調に売り上げて」

「あのねえ、毎朝の広告見たよ」

「あ、そうですか、弊社としても力を入れて、新聞広告も打ってますから」

「どうして、勝田さんのほうが私より先なの？」

「先って…並び順のことですか？いや、それは別に、深い意味はなく…」

「アイウエオ順でいくと、カザミのほうがカツタより先じゃないの？それとも、ザは濁音だからだめなの？」

「ま、まさかあ…」

「それにさ、使ってる文字の大きさも、ちょっと違うんじゃない？」

「い、いいえ、同じですよ」

「そうかな。私ねえ、モノサシではかってみたのよ。小さいなあ、こっち

が。0.1ポイントぐらい違うじゃない？」

「そんなこと、ありませんよう！差はつけてませんから」

「ふふふ。ええと、むこうのキャプションが『絶好調辛口エッセイ！』、こっちは「待望の生き方指南書」」

「はあ」

「ビックリマークがないじゃない」

「い、いや、それは…気がつきませんでした」

「今度のとき、二つ付けてよね」

「はい、わかりました。すみません。ともかく先生、読者には大好評ですから。ぜひとも、この路線で第二弾をお願いしますよ」

「うん、それはいいけど」

「じゃあ、さっそく依頼させていただきます。タイトルは、『続・小さいことにこだわらない・ビッグな男の生き方』で」

暢銷書

“喂喂，是风见先生家吗？”

“啊，是我。”

“啊，风见先生，我是EG出版社的波多野。您的书卖得不错。照这样下去的话，肯定能成为畅销书！”

“哼，你总是这么说。……”

“这次是真的呀。”

“那，胜田的书卖得怎么样？好像是同时发售的。”

“噢？啊，是胜田真纪江先生的《名人教我们魅力女人的生活之道》吗，当然，也很顺利，卖得不错。”

“你听着，每天早晨的广告我都看了。”

“啊，是吗？敝社也很卖力，在报纸上打了广告。”

“为什么胜田的广告在前面？”

“前面？……您说的是播出吧？哎呀，那也没什么特别的意思。”

“以（日语假名）aiueo的顺序排列的话，风见不是在胜田前面吗？还是因为我的名字里有浊音而把我排在后面呢？”

“哪里，哪能呢……”

“还有，使用的字号也有些不同啊？”

“不，不是的，都是一样的呀。”

“是吗？我用尺子量过了，我的书的广告字小。相差有0.1个字号呢。”

“没有的事儿！我们并没有给你们两位分等级。”

“哼！她的说明是‘绝佳风格的辛辣随笔！’，我的却是‘期待的生存方式指南’。”

“噢。”

“我的根本就没有惊叹号。”

“哎呀，这我们没有注意到。”

“下回给我加上两个！”

“是，明白了，对不起。无论如何，先生，您的书受到了读者的热烈追捧。因此，请您按照这种写法再写一本。”

“好，那也行。”

“那，现在就拜托您了。题目是《续·不拘小节之大丈夫的生活方式》。”

释

注

ベストセラー

[名]

畅销书。「ベスト」(名词)最好，特优，至上
行动、事物开始的情况；外出(集会)的情况

出足

[名]

顺利，情况很好

好調

[名・形动]

発売

[名・他サ]

发卖，发售，出售

セレブ

[名]

名人(一般指超级模特、电影明星、服装设计师等)

モデル

[自一]

即「もてる」，有人缘，受欢迎

売り上げる

[他一]

销售

キャプション

[名]

(报刊、杂志等)照片说明；(电影的)字幕

エッセイ

[名]

随笔，漫笔，小品文

ビックリマーク

[名]

惊叹号，感叹号。「マーク」(名词)标记，记号；商标，印记

ともかく

[副]

无论如何，暂且不管，总之

さっそく

[副]

立刻，马上，赶紧

タイトル

[名]

题目，标题

こだわる

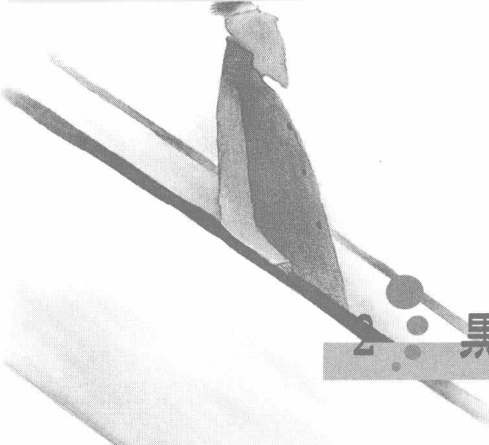
[自五]

拘泥；挑剔，找毛病。こだわらない/不拘泥于

ビッグ

[造语]

大的，巨大的；重大的，重要的



2 ● 黒い服の男

星新一

身^みなりのいい紳士^{しんし}が、神経科^{しんけいか}の病院^{あらい}に現れた。顔^{おも}は青ざめ、おびえた表情^{あへ}をしている。彼は院長^{ちやう}に向かって、震え^{ふる}声^{こゑ}で言った。

「先生^{せんせい}、何とか助けてください。不安^{ふあん}と恐怖^{きょうふ}。このままだと、いても立^たってもいられません。費用^{ひよう}は、いくらでもお払いいたします」

「分かっています。まあ、落ち着いて事情^{じじょう}をお話^わしてください。何事^{なんじ}です」

「実は、黒い服を着た怪しい男^{おとこ}たちに、昼となく夜となく、尾行^{びこう}され、ひそかに監視^{かんし}され続けているのです。友人^{ゆうじん}に打ち明けても、気のせいだと軽くあしらわれた。警察^{けいさつ}に訴^うえたら、黒衣団^{くろいだん}などと言^いった、子供^{こども}だましの話^わにはつきあえない。まず、あの病院^{びやういん}に行^いって診^みてもらえと…」

声^{こゑ}は次第^{しだい}に高く、真剣味^{まけんみ}を帯^おびてくる。院長^{ちやう}は笑^{わら}いを抑^{おさ}えたような口調^{くちやう}で言^いった。

「なるほど、よくある妄想^{もうそう}です。世^よの中には、他人^{たにん}の秘密^{ひみつ}をのぞき、それを種^{くさ}に足^{あし}を引^ひっぱり、失脚^{しつきゃく}させようとたくらむやつが多い。その辺^{へん}が原因^{げんいん}です。しばらく治療^{ちりやう}すれば、全快^{ぜんかい}なさいます」

「しかし、先生^{せんせい}。妄想^{もうそう}なんかじゃありません。現^{いま}に黒い服^{くろいふく}の連中^{れんちゆう}で、見^みえ隠^{かく}れにわたしの後^{あと}を…」

「本当^{ほんとう}のように思^{おも}えるからこそ、妄想^{もうそう}なのです。もし治療^{ちりやう}後も同じ気分^{きぶん}でしたら、それこそ本物^{ほんぶつ}。わたしが警察^{けいさつ}へご一緒^{いっしょ}して、事実^{じじつ}だと口添^{くちぞ}えしてあげましよう」

院長^{ちやう}の自信^{じゆん}ありげな説明^{せうめい}で、紳士^{しんし}はいくらかほっとした。そして、2週間^{ふたしゅうかん}ほどの入院^{にゅういん}のあと、院長^{ちやう}が聞^きく。

「いかがです。まだ黒衣団^{くろいだん}に付きまとわれているような気がしますか」

「いや、すっかり消えました。やっと、安心できました。すべて先生のおかげ…」

紳士は費用を払い、うれしそうに帰ってゆく。それと入れ違いに、裏口から黒い服の男が入ってくる。院長はいくらかの金を渡しながら言う。「ご苦労さま。この作戦を始めてからは、お客が増え、大繁盛だ。あらかじめ調べて、社長とか政治家とか流行歌手とか、景気のいい連中だけをねらうから、成功率も利益率も高い。各警察には、この症状についての論文を参考資料にと送ってある。すべて順調。おかげでわが病院も、このところずっと黒字続き…」

黑衣人

一位衣着气派的绅士走进了神经病院。他脸色苍白，惊恐不安地用颤抖的声音对院长说：

“大夫，你一定要救救我，不安和恐惧使我整日坐卧不宁，无论花多少钱我都会付给您的。”

“好吧，我知道。你先冷静一下，说说你的情况，到底是怎么回事呀？”

“事情是这样的，每天无论白天还是黑夜，总有几个怪模怪样的黑衣人时时刻刻地在暗中跟踪监视着我。我跟朋友们讲，他们都说我神经过敏。我去找警察，警察也不予受理，还说‘什么黑衣人，都是欺骗小孩子的把戏，我看你还是先去看看医生吧。’”

那绅士说话的声调越来越高，而且也很认真。院长强忍着笑说：

“是这样的，你患的是一种常见的狂想症。因为社会上有很多人专门窥视别人的隐私，然后以此为证据进行捣乱，企图使对方身败名裂。你也许是由于这方面的原因引起的，住院治疗一段时间就会好的。”

“但是，大夫，我真的没有得什么狂想症，那个黑衣人现在就跟着我呢，而且时隐时现。”

“你越感觉像真的似的，越说明你患的正是这种狂想症。如果经过治疗以后，你还有这种感觉的话，就说明那是真的。到时候我一定和你一起去找警察，并且给你作证，你看如何？”

听了院长满是自信的说明后，那位绅士总算是松了一口气。大约住院两周以后，院长问：

“怎么样？还感觉有黑衣人跟踪你吗？”

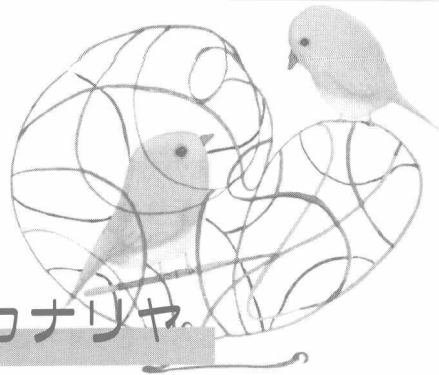
“没，没有了。这下我就放心了，多亏了您的帮忙。”

绅士交了费用以后，高高兴兴地回去了。几乎与此同时，一个黑衣男人从后门走了进来。院长一边把一沓钱交给那个人，一边说：“辛苦了。自从开始实施这项计划以来，客流量大增，生意兴隆。首先要进行调查，重点跟踪那些公司老板、政客以及流行歌手等有经济实力的人，这样不但成功率高，收益也大。我已把有关这一症状的论文作为参考资料送到了各警察局，一切顺利。托你的福，最近我们医院的效益一路攀升。”

释

注

身なり	[名]	打扮，装束
青ざめる	[自一]	(脸色)变苍白，变成苍白色
おびえる	[自一]	害怕，畏惧
尾行	[名・自他サ]	尾随，跟踪，盯梢
打ち明ける	[他一]	说出实话，说出心里话
あしらう	[他五]	随便应付，轻蔑，瞧不起，怠慢
訴える	[自他一]	申诉(不满、苦恼、痛苦等)；起诉，控告，诉诸
だます	[他五]	骗，欺骗
次第に	[副]	逐渐，渐渐
帯びる	[他一]	含有，带有；担当，承担，负担
抑える	[他一]	按，压，抑制；忍住，制止
口調	[名]	腔调，语气
のぞく	[他五]	窥视别人的秘密；(从缝隙)窥视；大致看一下，稍微看一下
引っ張り	[他五]	(用力)拉，拽；拉拢，引诱
失脚	[名・自サ]	丧失地位，失去立足之地，失足
たくらむ(企む)	[他五]	企图，打算；阴谋，策划
見ら隠れ	[名・自サ]	忽隐忽现，影影绰绰
こそ	[副助]	(接在需要强调的词后面，加强语气)才是，才能
口添え	[名・自サ]	美言，给说好话
ありげ	[造语・形动]	像有，似乎有，仿佛有
付きまとう	[自五]	纠缠，缠绕
ねらう	[他五]	瞄准，窥视，伺机



3 ● 愛を忘れたカナリヤ

右賀牧彦

愛子は、農家の健助に牛小屋へ連れ込まれて愛を告白された。が、彼女は、都会の暮らしに慣れて、農業はしなくなかった。

結局、郷里の山河と健助を捨て、大都会に出た。

バーのホステスになった。

今では、もう八年になるベテランである。

立派なマンションに豪華な調度品を据えて暮らせるようになった。

が、相変わらず金のやりくりが忙しく、目がつり上がっている。

今日も期限までに店へ払い込む金が気になって、出勤前の化粧にも乗れない。

客からの集金は、いっさいホステスがすることになっている。期限がある。遅れると、自腹を切って店に払い込まねばならない。その集金に追われるのだ。

客の顔が次々に浮かぶ。

「愛和産業の愛川一郎のやつ、飲みっぷりはいいくせに、ちっとも払ってくれないんだから…」

鏡の前で思わずボヤキが出る。

「あいつには、もう三十万円の未収分があるというのに…そういえば、十愛商事の松岡愛介にだって、四十万円の未収分があるし、それに…」

愛子はいよいよ電卓を持ち出してテーブルに座り込んだ。

その時、電話が鳴った。マンションの大家から家賃の催促だった。三ヶ月もたまっているよ、と怒鳴られた。ますます「金」という文字が頭の中でくるくる踊った。

「愛和産業の分を集金したら、それを家賃に回して…それから、そうそ